

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年3月27日 (2008.3.27)

【公表番号】特表2008-501758(P2008-501758A)

【公表日】平成20年1月24日 (2008.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-003

【出願番号】特願2007-526300(P2007-526300)

【国際特許分類】

C 0 7 D 471/04 (2006.01)
 A 6 1 K 31/5377 (2006.01)
 A 6 1 K 31/437 (2006.01)
 A 6 1 K 31/4545 (2006.01)
 A 6 1 K 31/541 (2006.01)
 A 6 1 K 31/55 (2006.01)
 A 6 1 P 1/00 (2006.01)
 A 6 1 P 17/02 (2006.01)
 A 6 1 P 19/02 (2006.01)
 A 6 1 P 21/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/04 (2006.01)
 A 6 1 P 25/06 (2006.01)
 A 6 1 P 29/00 (2006.01)
 A 6 1 P 19/10 (2006.01)
 A 6 1 P 37/02 (2006.01)
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 471/04 1 0 4 Z
 C 0 7 D 471/04 C S P
 A 6 1 K 31/5377
 A 6 1 K 31/437
 A 6 1 K 31/4545
 A 6 1 K 31/541
 A 6 1 K 31/55
 A 6 1 P 1/00
 A 6 1 P 17/02
 A 6 1 P 19/02
 A 6 1 P 21/00
 A 6 1 P 25/00
 A 6 1 P 25/04
 A 6 1 P 25/06
 A 6 1 P 29/00
 A 6 1 P 29/00 1 0 1
 A 6 1 P 19/10
 A 6 1 P 37/02
 A 6 1 P 35/00
 A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0097

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0097】

式(I)で示される化合物はまた、精神病、例えば、統合失調症、うつ病(この用語は、双極性うつ病、単極性うつ病、単発性または再発性大うつ病エピソード(精神病性特徴、緊張性特徴、憂鬱性特徴、非定型特徴または産後発症型を有するかまたは有しない)、季節性情動障害、早期発症型または晩期発症型で非定型特徴を有するか有しない気分変調性障害、神経症性うつ病および対人恐怖症、認知症(例えば、アルツハイマー型の認知症)に伴ううつ病、統合失調性情動障害または抑圧された型、および心筋梗塞、糖尿病、流産または中絶などを含むがこれらに限定されない一般的な医学的症状から生じる抑うつ障害を含ませるために使用される)、不安障害(全般性不安障害および社会不安障害を含む)、パニック障害、広場恐怖症、対人恐怖症、強迫神経症および心的外傷後ストレス障害、記憶障害(認知症、健忘障害および加齢関連記憶障害を含む)、拒食症および神経性大食症を含む摂食行動の障害、性機能障害、睡眠障害(概日リズムの障害、睡眠異常、不眠症、睡眠時無呼吸およびナルコレプシーを含む)、薬物(例えば、コカイン、エタノール、ニコチン、ベンゾジアゼピン、アルコール、カフェイン、フェンシクリジン(フェンシクリジン様化合物)、アヘン剤(例えば、ヘロイン、モルヒネ)、アンフェタミンまたはアンフェタミン関連薬物(例えば、デキストロアンフェタミン、メチルアンフェタミン)またはそれらの組み合わせ)による禁断症状の治療において、有用である。